



河ドラマが大好きで将来は時代劇の舞台に立ちたい。そう思って湯沢を発ったのが四十年前。当時、厳しい浅香光代先生の門を叩いたのが昨日のようです。

ご存知のように、今回真田広之さんがゴールデングローブ賞を受賞「SHOGUN」は日本の「所作」の素晴らしさを世界中に広めました。今回その所作指導に当たったのが浅香師匠の舞台に立ち続けた「帆之丞さん」だったことが嬉しくなりません。私の相手役としてずっと舞台に立ったのも今思えばご縁でしたね。

インバウンドで浅草は勿論、日本中で忍者体験や芸舞妓体験と想像を超える数に驚いています。でも、残念ながら「ごっこ」が多いのに困惑しています。

私の教室は完全個人稽古制で現在百四十余名の生徒さんが連日その「所作」を身に着けたいと学びに来ています。つまり「しぐさ」です。浅香師匠のお陰あって、その本物を伝えることとどうとう私も今年で芸能生活四十周年を迎えることになりました。

前回のドイツやインド公演に続き、今回は台湾も含め東南アジア諸国を二、三か所周りながら日本の伝統文化（芸術）をお伝えできたと計画中です。

何故こんなにも外国人が日本を訪れるのか。教室を訪れる外国人は口を揃えて「日本が美しいから」と言います。それは、日本人の心が美しいに他なりません。女優を目指す若者に「演技は心ですよ」と伝えます。心はまさにおもてなしでもあります。心の動作こそ「所作」なんです。故郷湯沢にも、あの素晴らしい「小野小町」ももっと大々的に自信をもって広めてください。湯沢は美しさ、美味しさの宝庫ですから。



芸能生活四十周年



なみしま ようこ
波島 陽子さん

波島流家元（日本舞踊）
川連地区出身

ゆざわジオパーク



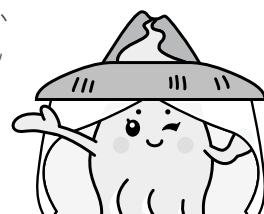
新しいジオガイドが誕生しました！



ゆざわジオパークの語り部たるジオガイドに、新たに4人の方が仲間入りしました。新たに認定された4人は、令和6年度に実施したゆざわジオパークガイド認定試験に合格された方で、幅広いジオパークの知識を身に付けるとともに、ゆざわジオパークの魅力を発信する高い意欲を持っています。

ジオガイドはツアーガイドだけではなく、ジオパーク活動のさまざまな場面で活躍しています。ジオガイドに会ったら、ぜひゆざわジオパークのお話を聞いてみてください。

◀前列左から、伊藤 圭さん、黒澤 進さん、
佐藤市長、伊藤 豪さん、武石 廉太郎さん



問 湯沢市ジオパーク推進協議会（観光・ジオパーク推進課ジオパーク推進班内 ☎55-8195）